

| | |
|-----------|--|
| 7 | バドミントン |
| ビジョン | バドミントンを通してチーム医療に役立つ人材を育てる。 |
| ゴール | 学部・学校に関係なくグループ分けを行い練習する。その後、ダブルスで試合を行う。 |
| 理由 | パートナー相互の協力で思いやりの意識を育てる。 |
| 知の成果物 | ルールの習得、準備運動等のスポーツの基本的理解 |
| 身につく力(目的) | ・コミュニケーション能力 ・自主性を持った行動力 ・ルール、マナーを守る力 |
| 学習の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・準備体操を十分に行う(バドミントンではアキレス腱の故障が頻発するので、ストレッチングは重要である) ・正確なショットを行うために素振りを行う ・ドロップクリア、スマッシュクリアなどの組み合わせ練習を行う ・審判は学生同士が行う ・ネット張り、コート清掃は学生全員で行う。 |
| 活動の特徴 | アセンブリホールでのバドミントンの練習および試合を実践する。 初回および必要に応じて医療科学部5号館5階教室にてビデオ鑑賞を行う。 |
| 班主任名 | 辻岡勝美 医療科学部 放射線学科 |
| <初回>活動場所 | 医療科学部5号館5F 504 |
| <通常>活動場所 | アセンブリホール1F |
| <雨天時>活動場所 | |